

教科名 (科目名)	外国語 論理・表現Ⅲ	履修学年	3 年	学科	普通 科
		単位数 (週当たりの授業時数)		2	単位

◆何ができるようになるか (教科・科目の目標)

- 一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、
1. 文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどを詳しく伝え、立場や状況が異なる相手と交渉することができる。
 2. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、詳しく話して伝えることができる。
 3. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、詳しく書いて伝えることができる。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を使用する場面に応じた適切な表現の形・意味・用法を理解している。 [知識] ・学んだ知識を用いて、表現を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを詳しく表現する技能を身につけている。 [技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の知識や場面・状況を理解し [思考力・判断力]，言語用の目的に応じて適切な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを詳しく表現している [表現力]。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の活動を振り返り、適切な表現を用いて、言語使用の目的に応じて、自分の考えや気持ちなどを自分の言葉で詳しく表現しようとしている。
評価方法	小テスト・単元テスト・定期考査	単元テスト・パフォーマンステスト・定期考査	課題・パフォーマンステスト

○観点別学習状況の評価の組み合わせと評定 (概ね次の表のとおりとする)

観点別学習状況の評価	得点率	評価の組み合わせ	評定
A	100~70	AAA	5
		AAB	
B	69~40	ABB (AAC)	4
		ABC BBB	3
		BBC (ACC)	
C	39~0	BCC	2
		CCC	1

◆何で学ぶか (教材等)

- 【教科書】 be Clear Logic and Expression III
- 【副教材】 問題集・単語帳・参考書等
- 【その他】 授業プリント

◆どのように学ぶか (授業方法、学習方法)

- 英語を使用して授業を進めます。授業中のやり取りもコミュニケーションの大切な要素です。
- 教科書で扱われる基本的な事項を元に、身近な話題や日常的・社会的な話題について、自分で思考・判断・表現する機会を設け、その内容や取り組みを評価します。
- ペアワークやグループ活動を通して、学ぶ姿勢も合わせて評価します。

◆いつ、何を学ぶか（学習計画・内容）

時期		学習内容	評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
1 学 期	4月	Lesson 1 A City Worth Visiting Lesson 2 Our Hometown Lesson 3 What Makes Our City Attractive?	小テスト 単元テスト 定期考査	単元テスト パフォーマンステスト 定期考査	課題 パフォーマンス テスト
	5月				
	6月				
	7月				
2 学 期	8月	Lesson 4 How Do You Spend Your Time? Lesson 5 Trying Something New Lesson 6 The Art of Translation 共通テスト対策課題や大学入試へ向けて の記述問題演習	小テスト 単元テスト 定期考査	単元テスト パフォーマンステスト 定期考査	課題 パフォーマンス テスト
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
3 学 期	1月	個別大学二次試験対策 和文英訳・英作文演習	小テスト 単元テスト 定期考査	単元テスト パフォーマンステスト 定期考査	課題 パフォーマンス テスト
	2月				
	3月				